

補助金の交付状況に係る調書【平成30年度交付分】

補助金の名称		私立幼稚園就園奨励費補助金		市の担当部課	教育部学校教育課	
				問い合わせ先	0568-44-0350	
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		光明幼稚園 はじめ18園 (対象保護者 671名)		代表者名	理事長 池田正順 ほか	
関係規定	法令	—		条例	—	
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱	
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)	特定団体への補助	補助開始年度	平成元年度以前	補助終了年度	令和元年度	
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)	市内在住で私立幼稚園に在籍する園児の保護者負担軽減のため					
市が補助金を交付する公益上の必要性 (何をどうしたいのか)	私立幼稚園の設置者が、犬山市在住で私立幼稚園に在籍する園児の保護者に対して、入園料、授業料の減免をする場合において、設置者に対し行うことで、公私立幼稚園間における保護者負担の格差を是正し、幼児教育の振興と充実を図る。					
補助金の額 ()は一般財源の額	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度予算		
	95,783,000 円	93,759,900 円	94,873,700 円	97,933,000 円		
	(66,547,000 円)	(64,061,900 円)	(63,620,700 円)	(75,082,000 円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容	入園料・授業料の補助を行い、保護者の経済的負担の軽減を図る。					
補助金の使途	補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—			
	うち補助事業全体の経費		94,873,700 円			
	うち補助対象経費		94,873,700 円			
	補助対象経費の内訳		入園料及び授業料の減免分		94,873,700 円	
補助額の算出方法	補助率、補助額		保護者の所得、子どもの数に応じて補助			
	補助限度額		未設定			
	精算の有無 (変更交付)	無	その理由	授業料に対する補助のため		
補助金を交付して市が得たメリット (何がどうなったのか)	市内公立幼稚園が1園しかないため、私立幼稚園に在園の保護者に入園料・授業料を補助することにより、公立幼稚園との格差をなくし、幼児教育に寄与した。					
その他参考事項	補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
	うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
	補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—			

※平成30年度の実績に基づき作成しています。